

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	6	1	0	・教室が人数に対して少し狭い。・療育室、遊びのスペースが狭いと思う。・仕方がないが狭い。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	20	1	2	1	・専門性に欠けると思う。
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境*1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等の配慮が適切になされているか	23	0	0	1	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっているか	17	7	0	0	・活動の流れをわかり易くする様な工夫もしていただける。・仕方がないが狭い。
適切な支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2作成されているか	23	0	1	0	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	21	0	0	3	
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	23	0	0	1	・支援が実行されていない気がする。
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	19	2	0	3	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	21	3	0	0	・参加する機会はあるが、自分の子の参加が難しいので交流できない。・大洲保育園との交流はあるが機会は少ない。交流の際、来園してもらって一緒に遊ぶ試みが、とても良い。・機会は少ないがあると思う。・必要と思っていない。
保護者への 説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	2	0	1	・一部の保護者の意見で即決定はやめてほしい。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	21	0	0	3	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	19	1	0	4	・家族支援がされているか、どうか分からない。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	22	1	1	0	・連絡帳でとても詳しく伝えていただいている。・保護者が子どもの課題を抱え込んでいる。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	2	0	1	・毎日分刻みのスケジュールで動くため、落ち着いて面談は難しい。忙しいので申し訳なくて声をかけにくくなる。・面談の機会をもう少し増やしてほしい。・モニタリング以外でも、何かあればその度支援していただいている。・育児に関する助言がもっと欲しい。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	23	0	0	1	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	22	0	1	1	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	23	0	0	1	・指摘されないと報告をしない。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	18	2	0	4	
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	19	2	0	3	・子どもの個人情報を流出する方がいる。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	20	1	0	3	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	22	1	0	1	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	24	0	0	0	・子どもが通園を楽しみにしている。このことがキッズへの評価のすべてだと思う。・今まで嫌がることなく通所している。・楽しみで土日も行きたがっている。・子どもはとても楽しみにしている。先生との関わりを喜んでいる。・先生やお友達が大好きでとても楽しみにしている。
	23	事業所の支援に満足しているか	23	0	0	1	・いつも最善を尽くそうと考えて頂いており満足している。・できれば個人指導する時間(勉強も含め)がもう少しあると助かる。・子どもがとても成長できた。親の相談にものってもらいとても感謝している。

(注釈)

\*1「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

\*2「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達管理責任者が作成します。

\*3「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目標を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

\*4「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。